

平成 22 年度・23 年度 D P C 導入の影響評価に関する 一次集計結果について（退院患者調査・再入院調査）

I 退院患者調査について

1. 目的と方法

D P C 導入の影響評価を行うために、診断群分類の妥当性の検証及び診療内容の変化等を評価するための基礎資料を収集することを目的とし、平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月までの退院患者について、「診療録情報（診療録に基づく情報）」及び「レセプト情報（診療報酬請求明細書に基づく情報）」等を収集する。

2. 調査対象・分析対象データ

病床規模（右） 参加年度（下）	100 床未満	100 床以上 200 床未満	200 床以上 300 床未満	300 床以上 400 床未満	400 床以上 500 床未満	500 床以上
平成 15 年度 DPC 参加病院	-	-	-	-	1	81
平成 16 年度 DPC 参加病院	2	14	12	15	7	12
平成 18 年度 DPC 参加病院	4	15	37	53	41	65
平成 20 年度 DPC 参加病院	33	74	85	69	38	55
平成 21 年度 DPC 参加病院	92	161	130	87	51	44
平成 22 年度 DPC 参加病院	21	38	19	18	9	5
平成 23 年度 DPC 参加病院	13	17	13	8	4	4
参加病院合計値	165	319	296	250	151	266
平成 18, 19 年度 新規 DPC 準備病院	32	27	5	3	-	1
平成 20 年度 新規 DPC 準備病院	18	17	1	1	-	-
平成 21 年度 新規 DPC 準備病院	12	9	1	2	-	-
平成 22 年度 新規 DPC 準備病院	24	17	6	7	1	3
準備病院合計値	86	70	13	13	1	4

平成 22 年 7 月以降、当調査は通年化されたが、平成 18 年から平成 21 年までは 7～12 月のみの調査であることから、今回の集計においては、①経年比較のための 6 か月（7～12 月分）集計と②平成 23 年度全体（平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月、12 か月分）集計の二通りの集計を行った。

3. 主要な結果について

(1) 退院先状況について

【表 1－1】退院先の状況「自院の外来」

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	84.3%	83.9%	84.4%	84.1%	84.1%
平成 16 年度 DPC 参加病院	69.5%	67.9%	67.4%	66.7%	66.6%
平成 18 年度 DPC 参加病院	73.2%	72.7%	71.9%	71.7%	71.5%
平成 20 年度 DPC 参加病院	75.3%	74.8%	74.3%	73.7%	73.5%
平成 21 年度 DPC 参加病院	74.9%	75.4%	75.0%	74.6%	74.3%
平成 22 年度 DPC 参加病院	73.9%	73.6%	73.6%	73.4%	73.2%
平成 23 年度 DPC 参加病院	76.6%	77.2%	76.1%	76.4%	76.3%
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	67.3%	66.9%	67.3%	67.5%	67.1%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	64.1%	64.3%	64.2%	64.7%	64.5%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院		68.8%	67.8%	68.8%	68.5%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院			75.6%	75.2%	75.1%

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	68.2%	67.7%	66.8%	66.7%	66.4%
100 床以上 200 床未満	69.0%	68.9%	68.3%	67.9%	67.8%
200 床以上 300 床未満	69.9%	69.5%	69.5%	69.5%	69.3%
300 床以上 400 床未満	73.1%	73.1%	72.8%	72.2%	72.0%
400 床以上 500 床未満	76.4%	77.6%	76.9%	76.4%	76.1%
500 床以上	80.2%	79.6%	79.4%	79.1%	78.9%

【表 1－2】退院先の状況「転院」

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	4.2%	4.4%	4.6%	4.8%	4.8%
平成 16 年度 DPC 参加病院	5.8%	5.8%	5.8%	5.8%	5.7%
平成 18 年度 DPC 参加病院	5.7%	5.9%	6.1%	6.1%	6.1%
平成 20 年度 DPC 参加病院	5.0%	5.1%	5.2%	5.3%	5.2%
平成 21 年度 DPC 参加病院	5.0%	5.0%	5.0%	5.2%	5.1%
平成 22 年度 DPC 参加病院	5.6%	5.8%	5.6%	5.7%	5.6%
平成 23 年度 DPC 参加病院	5.6%	4.2%	4.5%	4.4%	4.4%
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	5.9%	6.1%	6.0%	6.4%	6.3%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	6.4%	6.4%	6.5%	6.5%	6.6%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院		7.2%	8.1%	6.8%	6.9%

平成 22 年度新規 DPC 準備病院			5.5%	5.8%	5.7%
---------------------	--	--	------	------	------

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	7.2%	7.3%	7.2%	7.2%	7.3%
100 床以上 200 床未満	5.7%	5.6%	5.7%	5.8%	5.8%
200 床以上 300 床未満	5.4%	5.5%	5.5%	5.4%	5.3%
300 床以上 400 床未満	5.5%	5.6%	5.6%	5.7%	5.6%
400 床以上 500 床未満	4.9%	4.8%	5.0%	5.1%	5.1%
500 床以上	4.7%	4.8%	5.0%	5.2%	5.1%

(2) 再入院・再転棟

【表 2-1】再入院率「再入院の割合」

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	18.7%	19.0%	19.5%	19.5%	27.8%
平成 16 年度 DPC 参加病院	17.3%	17.4%	17.3%	17.5%	25.0%
平成 18 年度 DPC 参加病院	16.8%	17.0%	17.0%	17.2%	24.7%
平成 20 年度 DPC 参加病院	17.0%	17.1%	17.2%	17.2%	24.6%
平成 21 年度 DPC 参加病院	16.4%	17.0%	17.2%	17.1%	24.5%
平成 22 年度 DPC 参加病院	16.8%	17.1%	17.7%	17.8%	25.2%
平成 23 年度 DPC 参加病院	13.3%	16.8%	17.1%	17.6%	24.6%
平成 18、19 年度新規 DPC 準備病院	14.9%	15.5%	16.3%	16.3%	23.9%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	15.5%	16.4%	16.8%	16.8%	24.4%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院		14.0%	13.8%	14.5%	21.1%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院			16.6%	16.9%	24.0%

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	13.6%	13.9%	14.4%	14.2%	20.4%
100 床以上 200 床未満	14.2%	14.8%	15.1%	15.0%	22.1%
200 床以上 300 床未満	16.1%	16.5%	16.4%	16.5%	23.7%
300 床以上 400 床未満	16.7%	16.9%	17.2%	17.4%	24.8%
400 床以上 500 床未満	17.1%	17.6%	17.8%	17.8%	25.3%
500 床以上	18.2%	18.4%	18.7%	18.7%	26.6%

【表 2-2】再入院率「同一疾患での 6 週間以内の再入院」

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	8.9%	9.0%	9.3%	9.4%	10.9%
平成 16 年度 DPC 参加病院	7.6%	7.8%	7.5%	7.8%	8.8%
平成 18 年度 DPC 参加病院	7.2%	7.3%	7.3%	7.5%	8.4%
平成 20 年度 DPC 参加病院	7.2%	7.4%	7.4%	7.4%	8.4%
平成 21 年度 DPC 参加病院	7.2%	7.4%	7.7%	7.6%	8.6%
平成 22 年度 DPC 参加病院	7.4%	7.6%	8.0%	8.1%	9.2%
平成 23 年度 DPC 参加病院	5.5%	7.6%	8.0%	8.1%	9.2%

平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	6.3%	6.6%	7.5%	7.3%	8.3%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	6.4%	7.2%	7.8%	7.7%	8.8%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院		5.7%	6.0%	6.0%	7.0%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院			7.9%	8.3%	9.2%

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	5.4%	5.9%	6.3%	5.9%	6.7%
100 床以上 200 床未満	5.5%	5.9%	6.0%	5.9%	6.8%
200 床以上 300 床未満	6.7%	7.1%	7.1%	7.1%	8.0%
300 床以上 400 床未満	7.2%	7.3%	7.6%	7.7%	8.7%
400 床以上 500 床未満	7.5%	7.9%	8.0%	8.1%	9.1%
500 床以上	8.4%	8.4%	8.6%	8.7%	9.9%

(3) その他モニタリング項目

【表 3-1】在院日数の平均の年次推移

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	16.51	16.03	15.68	15.33	14.57
平成 16 年度 DPC 参加病院	14.59	14.44	14.30	14.13	13.53
平成 18 年度 DPC 参加病院	14.40	14.23	14.13	13.86	13.31
平成 20 年度 DPC 参加病院	14.40	14.35	14.27	14.06	13.45
平成 21 年度 DPC 参加病院	15.19	14.50	14.45	14.17	13.58
平成 22 年度 DPC 参加病院	16.28	15.96	15.15	14.84	14.24
平成 23 年度 DPC 参加病院	14.83	14.92	14.69	13.79	13.21
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	15.66	15.52	15.44	15.27	14.67
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	15.71	15.46	15.21	14.89	14.32
平成 21 年度新規 DPC 準備病院		15.89	15.46	14.98	14.27
平成 22 年度新規 DPC 準備病院			15.75	15.53	14.87

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	14.52	14.11	13.88	13.57	13.12
100 床以上 200 床未満	15.57	15.30	15.13	14.91	14.34
200 床以上 300 床未満	14.90	14.57	14.55	14.24	13.66
300 床以上 400 床未満	14.84	14.60	14.47	14.21	13.61
400 床以上 500 床未満	14.70	14.26	14.11	13.88	13.30
500 床以上	15.23	14.89	14.74	14.43	13.76

【表 3-2】救急車による搬送の率・患者数

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	6.9%	7.4%	7.5%	7.8%	7.9%
(1 施設当たり患者数)	76.9	83.7	89.4	93.4	89.6

平成 16 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	12.4% 70.5	13.0% 74.5	13.3% 78.9	13.7% 81.4	13.7% 77.2
平成 18 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	13.9% 89.7	14.2% 93.7	14.6% 99.2	15.0% 103.7	15.2% 99.4
平成 20 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	12.9% 60.4	13.5% 63.9	14.1% 68.5	14.5% 71.4	14.6% 67.9
平成 21 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	12.9% 46.9	13.5% 49.4	13.8% 52.3	14.2% 54.5	14.4% 52.3
平成 22 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	13.8% 41.4	13.9% 42.2	14.6% 46.2	15.3% 48.9	15.5% 46.7
平成 23 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	12.2% 24.8	12.3% 38.8	12.4% 40.8	12.8% 42.6	13.1% 41.4
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	14.4% 22.6	15.2% 24.2	14.9% 24.5	14.7% 24.2	14.8% 23.0
平成 20 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	11.1% 14.5	10.9% 14.4	11.0% 14.8	11.3% 15.3	11.4% 14.4
平成 21 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)		15.7% 24.3	16.7% 26.0	15.7% 25.1	16.2% 24.7
平成 22 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)			13.5% 32.2	14.0% 33.8	14.1% 32.1

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満 (1 施設当たり患者数)	14.9% 13.1	15.7% 14.0	15.9% 14.2	16.5% 14.9	16.8% 14.4
100 床以上 200 床未満 (1 施設当たり患者数)	14.9% 28.9	15.2% 29.6	16.0% 31.9	16.2% 32.4	16.3% 30.7
200 床以上 300 床未満 (1 施設当たり患者数)	14.0% 49.2	14.4% 50.8	14.8% 53.8	15.4% 56.8	15.5% 53.8
300 床以上 400 床未満 (1 施設当たり患者数)	12.9% 66.0	13.4% 68.9	13.8% 73.7	14.1% 76.6	14.3% 73.4
400 床以上 500 床未満 (1 施設当たり患者数)	12.7% 87.0	12.9% 89.6	13.2% 95.3	13.8% 100.6	14.0% 96.6
500 床以上 (1 施設当たり患者数)	10.5% 108.2	11.1% 116.7	11.3% 122.4	11.6% 127.5	11.8% 122.3

※入院経路が一般入院でかつ救急車による搬送の有無が有りの経年比較

【表 3 - 3】 予定・救急医療入院の率・患者数（緊急入院の率・患者数）

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	24.6% 273.6	24.6% 278.5	14.9% 176.6	14.4% 173.3	14.6% 164.1
平成 16 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	45.8% 261.3	46.1% 264.1	30.3% 179.9	31.1% 185.6	31.1% 175.0
平成 18 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	46.5% 301.1	46.1% 303.7	31.3% 212.5	31.7% 218.8	31.9% 208.3

平成 20 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	48.8%	48.2%	32.7%	33.7%	33.7%
	228.6	227.6	159.3	165.9	157.1
平成 21 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	49.4%	49.4%	31.1%	31.9%	32.1%
	179.0	181.5	118.1	122.4	116.5
平成 22 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	51.6%	51.1%	31.3%	35.2%	35.3%
	154.8	155.2	99.2	112.6	106.7
平成 23 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	54.2%	45.8%	26.5%	28.4%	28.7%
	109.8	144.8	87.3	94.8	90.8
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	51.3%	49.8%	30.5%	30.2%	30.2%
	80.7	78.9	50.2	49.7	46.9
平成 20 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	49.6%	47.4%	26.4%	25.0%	25.8%
	64.8	62.6	35.4	33.8	32.7
平成 21 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)		53.2%	39.3%	38.6%	38.9%
		82.5	61.4	61.9	59.1
平成 22 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)			23.0%	25.8%	26.2%
			55.2	62.5	59.9

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満 (1 施設当たり患者数)	55.0%	53.9%	32.3%	32.2%	32.4%
	48.3	47.9	28.8	29.1	27.8
100 床以上 200 床未満 (1 施設当たり患者数)	55.7%	55.4%	34.4%	34.7%	34.8%
	108.1	107.8	68.7	69.3	65.7
200 床以上 300 床未満 (1 施設当たり患者数)	52.6%	52.3%	33.9%	34.6%	34.6%
	185.1	184.7	123.1	127.1	120.4
300 床以上 400 床未満 (1 施設当たり患者数)	49.5%	49.0%	31.1%	32.7%	32.7%
	253.9	252.8	166.0	177.0	167.9
400 床以上 500 床未満 (1 施設当たり患者数)	46.6%	46.1%	30.9%	32.0%	32.3%
	318.5	319.8	223.1	233.3	222.7
500 床以上 (1 施設当たり患者数)	37.0%	36.8%	24.1%	24.6%	24.7%
	382.0	385.8	260.5	269.7	256.3

※入院経路が一般入院でかつ救急医療入院(平成 21 年度以前は「緊急入院」)の
経年比較

【表 3-4】 他院より紹介有りの率・患者数

病院類型	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	43.1%	44.5%	51.6%	57.8%	57.6%
	479.1	503.6	612.0	692.9	648.9
平成 16 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	41.5%	43.4%	44.7%	48.0%	47.7%
	236.4	248.5	265.2	286.5	269.0
平成 18 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	37.7%	39.1%	41.3%	44.3%	44.3%
	244.3	257.6	280.6	306.0	289.5
平成 20 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	38.3%	40.1%	42.4%	44.3%	44.2%
	179.7	189.4	206.8	217.9	205.9

平成 21 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	40.5%	41.0%	42.0%	44.4%	44.2%
	146.8	150.6	159.2	170.1	160.2
平成 22 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	38.7%	41.5%	42.6%	44.9%	44.6%
	115.9	125.9	135.2	143.7	134.9
平成 23 年度 DPC 参加病院 (1 施設当たり患者数)	26.8%	39.5%	45.3%	48.3%	48.0%
	54.3	124.9	148.9	161.1	151.9
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	31.9%	33.9%	34.3%	36.6%	36.6%
	50.2	53.8	56.5	60.1	56.8
平成 20 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)	35.7%	35.5%	36.3%	37.3%	36.9%
	46.6	47.0	48.7	50.5	46.7
平成 21 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)		24.7%	34.7%	39.2%	38.8%
		38.3	54.2	62.9	58.9
平成 22 年度新規 DPC 準備病院 (1 施設当たり患者数)			35.1%	40.8%	40.6%
			84.2	98.7	92.6

病床規模	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満 (1 施設当たり患者数)	26.6%	27.1%	26.8%	27.8%	27.8%
	23.3	24.1	23.9	25.2	23.9
100 床以上 200 床未満 (1 施設当たり患者数)	31.7%	32.0%	32.5%	34.1%	34.0%
	61.6	62.2	64.9	68.1	64.1
200 床以上 300 床未満 (1 施設当たり患者数)	35.5%	36.2%	37.1%	38.7%	38.6%
	124.8	127.7	134.8	142.1	134.2
300 床以上 400 床未満 (1 施設当たり患者数)	41.3%	42.2%	44.2%	47.1%	46.8%
	211.7	217.3	235.9	255.1	240.3
400 床以上 500 床未満 (1 施設当たり患者数)	39.0%	41.4%	43.5%	46.4%	46.1%
	266.5	287.4	314.3	338.3	318.1
500 床以上 (1 施設当たり患者数)	43.2%	44.8%	48.9%	53.0%	52.8%
	445.4	469.7	529.1	581.1	547.2

【表 3 - 5】 退院時転帰の状況「治癒・軽快」

病院類型		平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加 病院	治癒	4.3%	3.3%	2.4%	2.2%	2.2%
	軽快	74.3%	74.5%	75.0%	75.2%	75.0%
	治癒+軽快	78.7%	77.8%	77.4%	77.4%	77.1%
平成 16 年度 DPC 参加 病院	治癒	9.9%	7.6%	7.9%	7.9%	7.9%
	軽快	72.2%	74.2%	74.1%	74.7%	74.5%
	治癒+軽快	82.1%	81.8%	82.0%	82.5%	82.4%
平成 18 年度 DPC 参加 病院	治癒	7.7%	6.7%	5.9%	5.9%	5.9%
	軽快	74.2%	75.1%	75.6%	75.8%	75.6%
	治癒+軽快	82.0%	81.8%	81.4%	81.7%	81.5%
平成 20 年度 DPC 参加 病院	治癒	7.2%	5.9%	5.4%	4.7%	4.8%
	軽快	74.1%	75.1%	75.8%	76.8%	76.4%
	治癒+軽快	81.3%	80.9%	81.2%	81.5%	81.3%
平成 21 年度 DPC 参加	治癒	7.3%	5.0%	4.2%	4.0%	4.1%

病院	軽快	73.0%	75.4%	76.0%	76.6%	76.3%
	治癒+軽快	80.4%	80.4%	80.2%	80.6%	80.4%
平成 22 年度 DPC 参加病院	治癒	7.0%	4.4%	3.2%	2.6%	2.6%
	軽快	71.2%	73.8%	75.6%	75.9%	75.8%
	治癒+軽快	78.2%	78.2%	78.8%	78.6%	78.4%
平成 23 年度 DPC 参加病院	治癒	12.1%	5.9%	5.3%	4.3%	4.4%
	軽快	70.9%	72.0%	73.6%	74.6%	74.3%
	治癒+軽快	83.0%	77.9%	78.9%	78.9%	78.7%
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	治癒	5.8%	3.5%	2.3%	2.1%	2.1%
	軽快	73.3%	73.9%	74.7%	74.0%	73.8%
	治癒+軽快	79.1%	77.4%	76.9%	76.1%	76.0%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院	治癒	8.6%	6.6%	6.5%	4.6%	4.6%
	軽快	69.5%	69.9%	69.6%	71.0%	70.9%
	治癒+軽快	78.2%	76.5%	76.1%	75.6%	75.5%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院	治癒		6.3%	5.4%	4.0%	3.9%
	軽快		72.7%	73.7%	75.2%	75.0%
	治癒+軽快		79.1%	79.1%	79.2%	78.9%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院	治癒			3.7%	3.2%	3.1%
	軽快			76.3%	76.9%	77.1%
	治癒+軽快			80.0%	80.1%	80.2%

病床規模		平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	治癒	6.7%	5.2%	4.1%	3.9%	3.9%
	軽快	73.1%	73.8%	74.3%	75.3%	74.8%
	治癒+軽快	79.8%	79.0%	78.4%	79.2%	78.7%
100 床以上 200 床未満	治癒	6.0%	4.0%	3.5%	3.0%	3.1%
	軽快	75.6%	77.0%	77.7%	78.6%	78.3%
	治癒+軽快	81.6%	81.1%	81.2%	81.6%	81.4%
200 床以上 300 床未満	治癒	6.1%	3.9%	3.2%	2.9%	3.0%
	軽快	74.5%	76.2%	76.9%	77.7%	77.5%
	治癒+軽快	80.6%	80.2%	80.1%	80.6%	80.4%
300 床以上 400 床未満	治癒	7.3%	5.9%	5.1%	4.8%	4.9%
	軽快	74.2%	75.5%	76.2%	76.7%	76.4%
	治癒+軽快	81.5%	81.4%	81.3%	81.5%	81.3%
400 床以上 500 床未満	治癒	8.4%	5.3%	5.3%	5.2%	5.3%
	軽快	72.6%	75.3%	75.1%	75.5%	75.2%
	治癒+軽快	81.0%	80.6%	80.4%	80.7%	80.5%
500 床以上	治癒	7.3%	6.2%	5.3%	4.8%	4.9%
	軽快	72.7%	73.3%	74.2%	74.7%	74.5%
	治癒+軽快	79.9%	79.6%	79.5%	79.5%	79.4%

【表3-6】患者構成

MDC	平成15年度DPC参加病院			平成16年度DPC参加病院			平成18年度DPC参加病院			平成20年度DPC参加病院		
	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)
01	6.3%	6.4%	6.3%	6.4%	6.2%	6.1%	6.7%	6.6%	6.5%	6.4%	6.4%	6.3%
02	8.7%	8.7%	8.9%	4.0%	4.2%	4.3%	3.8%	3.7%	3.8%	4.5%	4.5%	4.6%
03	5.1%	5.2%	5.2%	3.8%	3.7%	3.8%	4.0%	3.9%	3.9%	4.0%	4.0%	4.0%
04	8.3%	8.4%	8.4%	12.1%	12.5%	12.5%	12.4%	12.7%	12.7%	12.8%	13.0%	13.1%
05	9.4%	9.5%	9.5%	10.5%	10.4%	10.5%	11.6%	11.6%	11.7%	10.2%	10.3%	10.4%
06	18.9%	19.0%	18.9%	22.5%	22.4%	22.4%	22.2%	22.4%	22.4%	22.4%	22.3%	22.3%
07	7.0%	6.8%	6.7%	5.1%	5.0%	5.0%	4.8%	4.7%	4.6%	4.8%	4.7%	4.6%
08	2.1%	2.2%	2.1%	1.6%	1.5%	1.5%	1.4%	1.4%	1.4%	1.5%	1.5%	1.5%
09	1.6%	1.6%	1.6%	1.3%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
10	3.8%	3.7%	3.7%	2.8%	2.8%	2.8%	3.0%	2.9%	2.9%	3.1%	3.1%	3.0%
11	7.5%	7.5%	7.5%	8.2%	8.2%	8.2%	8.0%	8.0%	8.0%	8.3%	8.2%	8.2%
12	8.9%	8.8%	8.9%	6.9%	6.9%	7.0%	6.7%	6.7%	6.7%	6.1%	6.0%	6.0%
13	3.0%	2.9%	2.8%	2.5%	2.5%	2.4%	2.4%	2.4%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%
14	3.6%	3.6%	3.5%	2.2%	2.1%	2.1%	1.9%	1.9%	1.9%	2.0%	1.9%	1.9%
15	0.6%	0.6%	0.6%	1.6%	1.6%	1.7%	1.7%	1.5%	1.6%	1.7%	1.6%	1.8%
16	3.3%	3.4%	3.4%	6.5%	6.6%	6.5%	6.5%	6.7%	6.6%	7.0%	7.1%	7.0%
17	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%
18	1.7%	1.8%	1.7%	2.0%	2.0%	2.0%	1.6%	1.7%	1.6%	1.7%	1.8%	1.7%

MDC	平成21年度DPC参加病院			平成22年度DPC参加病院			平成23年度DPC参加病院			平成18,19年度新規DPC準備病院		
	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)
01	6.7%	6.6%	6.5%	7.4%	7.3%	7.2%	5.4%	5.5%	5.4%	8.2%	8.5%	8.3%
02	4.1%	4.1%	4.2%	4.2%	4.2%	4.4%	3.7%	3.7%	3.8%	2.6%	2.8%	2.9%
03	3.5%	3.4%	3.5%	3.6%	3.4%	3.5%	3.8%	3.9%	3.9%	4.2%	3.9%	4.1%
04	12.7%	13.2%	13.2%	13.2%	13.9%	13.8%	13.9%	14.3%	14.3%	11.6%	12.2%	12.2%
05	10.2%	10.3%	10.4%	9.6%	9.7%	9.8%	9.5%	9.7%	9.8%	13.0%	13.1%	13.4%
06	23.6%	23.5%	23.5%	24.2%	24.1%	24.2%	23.5%	23.2%	23.2%	22.1%	21.7%	21.6%
07	4.7%	4.7%	4.6%	4.8%	4.8%	4.8%	4.6%	4.4%	4.4%	5.3%	5.4%	5.3%
08	1.4%	1.4%	1.4%	1.3%	1.3%	1.3%	2.0%	1.9%	1.9%	1.3%	1.2%	1.2%
09	1.1%	1.1%	1.1%	1.4%	1.4%	1.4%	1.9%	1.8%	1.8%	2.0%	2.0%	2.0%
10	3.0%	2.9%	2.9%	3.0%	2.9%	2.9%	2.8%	2.6%	2.6%	4.0%	4.0%	4.0%
11	7.6%	7.5%	7.5%	6.8%	6.6%	6.7%	7.5%	7.4%	7.4%	7.8%	7.5%	7.4%
12	6.1%	6.0%	6.0%	5.4%	5.2%	5.2%	7.8%	7.8%	7.8%	3.5%	3.6%	3.6%
13	2.1%	2.1%	2.0%	2.2%	2.3%	2.2%	1.6%	1.6%	1.6%	1.2%	1.4%	1.3%
14	2.0%	2.0%	2.0%	1.2%	1.2%	1.2%	2.5%	2.5%	2.5%	0.8%	0.6%	0.6%
15	1.9%	1.8%	1.9%	1.9%	1.8%	1.9%	2.2%	1.9%	2.0%	2.0%	1.9%	1.9%
16	7.3%	7.4%	7.3%	7.7%	7.8%	7.6%	5.9%	6.1%	5.9%	8.7%	8.6%	8.4%
17	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%
18	1.8%	1.8%	1.7%	1.8%	1.8%	1.8%	1.3%	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%

MDC	平成20年度新規DPC準備病院			平成21年度新規DPC準備病院			平成22年度新規DPC準備病院		
	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)
01	8.0%	7.9%	7.8%	8.3%	8.4%	8.1%	7.2%	7.2%	7.1%
02	2.3%	2.1%	2.2%	2.4%	2.7%	2.8%	3.8%	4.1%	4.2%
03	2.3%	2.3%	2.3%	2.6%	2.5%	2.6%	3.9%	3.9%	4.0%
04	9.0%	9.2%	9.1%	12.7%	13.0%	13.0%	13.6%	14.1%	14.1%
05	16.5%	16.5%	16.7%	12.8%	12.9%	13.0%	9.1%	9.2%	9.3%
06	27.7%	27.0%	27.3%	25.1%	24.4%	24.5%	23.1%	23.0%	23.0%
07	7.5%	7.8%	7.7%	4.8%	4.7%	4.7%	4.6%	4.9%	4.8%
08	0.9%	1.0%	1.0%	0.7%	0.9%	0.9%	1.3%	1.3%	1.3%
09	0.4%	0.4%	0.4%	0.6%	0.6%	0.6%	0.9%	1.0%	0.9%
10	3.8%	3.3%	3.3%	3.2%	3.0%	3.0%	3.5%	3.3%	3.3%
11	6.1%	6.3%	6.2%	5.3%	5.6%	5.5%	7.8%	7.4%	7.4%
12	1.0%	1.0%	1.0%	4.9%	4.8%	4.7%	5.3%	5.1%	5.2%
13	1.2%	1.5%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.9%	1.9%	1.8%
14	1.9%	1.9%	1.9%	1.3%	1.0%	1.1%	1.6%	1.7%	1.7%
15	2.0%	1.8%	1.8%	2.0%	1.8%	2.0%	2.2%	1.9%	2.0%
16	7.9%	8.4%	8.1%	10.2%	10.4%	10.2%	8.4%	8.3%	8.2%
17	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
18	1.3%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.7%	1.4%	1.5%	1.5%

MDC	100床未満			100床以上200床未満			200床以上300床未満		
	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)
01	12.8%	12.8%	12.7%	7.9%	7.8%	7.8%	6.5%	6.4%	6.3%
02	2.1%	2.2%	2.2%	3.7%	3.8%	4.0%	3.7%	3.8%	3.9%
03	3.0%	3.0%	3.1%	2.9%	2.8%	2.9%	3.3%	3.3%	3.4%
04	12.1%	12.6%	12.5%	12.5%	13.2%	13.1%	12.7%	13.4%	13.3%
05	10.8%	10.8%	10.9%	10.1%	10.2%	10.3%	11.0%	11.0%	11.1%
06	20.4%	20.0%	20.2%	25.3%	25.1%	25.2%	25.1%	25.0%	25.0%
07	8.4%	8.2%	8.3%	5.7%	5.7%	5.6%	4.4%	4.4%	4.3%
08	1.0%	1.0%	1.0%	1.2%	1.2%	1.2%	1.3%	1.3%	1.3%
09	1.0%	1.0%	1.0%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	0.9%	0.9%
10	4.1%	4.0%	4.0%	3.8%	3.6%	3.6%	3.0%	3.0%	3.0%
11	6.1%	6.1%	6.0%	6.8%	6.6%	6.6%	7.6%	7.6%	7.6%
12	1.7%	1.6%	1.7%	3.2%	3.1%	3.2%	4.7%	4.6%	4.6%
13	1.1%	1.1%	1.1%	1.6%	1.6%	1.6%	1.7%	1.8%	1.7%
14	0.4%	0.4%	0.4%	0.8%	0.8%	0.8%	1.8%	1.8%	1.8%
15	1.8%	1.7%	1.7%	2.0%	1.9%	2.0%	2.1%	1.9%	2.0%
16	11.4%	11.7%	11.4%	9.8%	9.9%	9.7%	7.9%	7.9%	7.7%
17	0.4%	0.4%	0.5%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
18	1.2%	1.3%	1.3%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%

MDC	300床以上 400床未満			400床以上 500床未満			500床以上		
	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)	平成22年	平成23年	平成23年(12か月)
01	5.9%	5.8%	5.7%	6.1%	6.1%	6.0%	6.4%	6.4%	6.3%
02	3.8%	3.8%	3.9%	4.3%	4.4%	4.5%	6.0%	5.9%	6.1%
03	3.8%	3.7%	3.7%	4.1%	4.0%	4.1%	4.6%	4.5%	4.6%
04	13.1%	13.6%	13.6%	12.9%	13.1%	13.1%	10.9%	11.1%	11.1%
05	10.3%	10.4%	10.5%	10.7%	10.8%	11.0%	10.2%	10.2%	10.3%
06	23.4%	23.2%	23.2%	22.1%	22.1%	22.1%	20.5%	20.5%	20.5%
07	4.7%	4.6%	4.6%	4.2%	4.2%	4.2%	5.4%	5.3%	5.2%
08	1.4%	1.4%	1.4%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%
09	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.5%	1.5%	1.5%
10	2.9%	2.9%	2.8%	2.8%	2.7%	2.7%	3.2%	3.1%	3.1%
11	8.5%	8.3%	8.3%	8.3%	8.2%	8.2%	7.7%	7.7%	7.7%
12	6.1%	6.1%	6.1%	7.3%	7.2%	7.2%	8.4%	8.3%	8.4%
13	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.9%	2.9%	2.8%
14	1.9%	2.0%	2.0%	2.1%	2.0%	2.0%	2.9%	2.8%	2.8%
15	1.9%	1.8%	1.9%	1.8%	1.7%	1.8%	1.2%	1.1%	1.2%
16	7.0%	7.1%	7.0%	6.2%	6.3%	6.2%	4.8%	5.0%	4.9%
17	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%
18	1.7%	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%	1.7%	1.8%	1.7%

参考

MDC01	神経系疾患	MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患
MDC02	眼科系疾患	MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
MDC04	呼吸器系疾患	MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患
MDC05	循環器系疾患	MDC14	新生児疾患, 先天性奇形
MDC06	消化器系疾患, 肝臓・胆道・膵臓疾患	MDC15	小児疾患
MDC07	筋骨格系疾患	MDC16	外傷・熱傷・中毒
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	MDC17	精神疾患
MDC09	乳房の疾患	MDC18	その他

【表4-1】病床稼働率

病院類型	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年(6か月)	平成23年(12か月)
平成15年度DPC参加病院	81.0%	80.3%	80.0%	81.7%	81.6%	81.5%
平成16年度DPC参加病院	80.2%	80.0%	80.3%	82.1%	82.4%	82.8%
平成18年度DPC参加病院	82.2%	81.2%	82.0%	83.7%	83.6%	84.1%
平成20年度DPC参加病院	81.6%	78.9%	79.5%	81.8%	81.5%	82.0%
平成21年度DPC参加病院	78.3%	78.3%	76.4%	78.8%	79.2%	79.8%

平成 22 年度 DPC 参加病院	77.3%	77.9%	78.2%	79.1%	79.2%	79.9%
平成 23 年度 DPC 参加病院	79.8%	81.3%	78.4%	80.9%	77.4%	78.3%
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	77.6%	77.4%	77.3%	79.7%	80.4%	81.0%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院		77.2%	78.8%	81.4%	79.6%	80.0%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院			79.8%	83.0%	81.3%	82.0%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院				80.1%	81.2%	81.8%

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (6 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	82.5%	82.4%	81.6%	84.7%	83.6%	84.4%
100 床以上 200 床未満	77.7%	77.7%	77.3%	79.7%	79.9%	80.6%
200 床以上 300 床未満	77.4%	76.7%	76.1%	78.5%	78.7%	79.4%
300 床以上 400 床未満	79.6%	78.5%	78.4%	80.2%	80.2%	80.7%
400 床以上 500 床未満	80.4%	79.0%	78.4%	81.0%	80.9%	81.5%
500 床以上	82.4%	81.2%	81.0%	82.6%	82.5%	82.7%

【表4-2】 後発医薬品の使用割合(金額ベース)

病院類型	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (4 か月)	平成 23 年 (12 か月)
平成 15 年度 DPC 参加病院	5.1%	5.6%	6.3%	6.8%	7.1%	7.2%
平成 16 年度 DPC 参加病院	10.0%	10.6%	11.9%	12.3%	12.9%	13.1%
平成 18 年度 DPC 参加病院	9.8%	10.6%	11.5%	12.4%	13.1%	13.4%
平成 20 年度 DPC 参加病院	5.1%	9.0%	11.7%	12.7%	13.3%	13.6%
平成 21 年度 DPC 参加病院	5.1%	5.4%	10.4%	12.5%	13.4%	13.7%
平成 22 年度 DPC 参加病院	4.8%	5.5%	5.6%	10.7%	13.4%	13.6%
平成 23 年度 DPC 参加病院	6.2%	5.1%	5.7%	5.9%	12.4%	12.6%
平成 18, 19 年度新規 DPC 準備病院	5.7%	6.0%	6.1%	6.3%	6.3%	6.5%
平成 20 年度新規 DPC 準備病院		6.0%	6.0%	6.1%	6.3%	6.4%
平成 21 年度新規 DPC 準備病院			8.1%	7.9%	8.0%	8.4%
平成 22 年度新規 DPC 準備病院				7.1%	7.6%	7.9%

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年 (4 か月)	平成 23 年 (12 か月)
100 床未満	9.0%	9.8%	12.2%	12.9%	14.3%	14.9%
100 床以上 200 床未満	7.1%	8.0%	11.3%	13.1%	14.7%	15.2%
200 床以上 300 床未満	7.5%	8.9%	12.3%	13.6%	14.7%	15.1%
300 床以上 400 床未満	6.9%	8.1%	10.8%	12.1%	13.2%	13.4%
400 床以上 500 床未満	6.0%	7.5%	10.4%	12.3%	13.2%	13.4%
500 床以上	5.5%	6.5%	8.0%	8.9%	9.5%	9.6%

II 再入院、再転棟調査

1. 調査の目的

- 医療効率化の一つの指標として在院日数が用いられるが、在院日数の短縮が図られているなかで、提供されている医療サービスが低下していないかどうかを再入院(再転棟)の頻度やその理由を指標として検証する。

2. 調査方法

(1) 調査方法

- 平成 23 年度 DPC 導入の影響評価に係る調査実施期間中に収集されたデータのうち 7 月から 10 月の退院患者データから下記条件で調査対象症例データを抽出した。この症例について、医療機関に再入院又は再転棟の理由調査を依頼した。
- 平成 23 年度分について調査を実施し、平成 22 年度までに実施したデータと共に、平成 21 年度から平成 23 年度の 3 年間の変化等を取りまとめた。

再入院調査

- ① 4 月 1 日以降入院、退院日が 7 月 1 日から 10 月 31 日の患者
- ② データ識別番号の重複があり、前回入院から 6 週間以内に再入院があった場合を再入院ありと判定した
- ③ 一般病棟入院ありの患者を集計対象とした
- ④ 前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類番号の上 6 桁が一致した場合は同一疾患、不一致の場合は異なる疾患として、両者の再入院率を集計した

再転棟調査

- ① 4 月 1 日以降入院、退院日又は転棟日が 7 月 1 日から 10 月 31 日の患者
- ② 1 入院内で一般病棟からその他の病棟へ転棟し、さらに一般病棟へ再転棟した患者
- ③ 一般病棟への入院があり、様式 1 の子様式が少なくとも 1 レコード以上

作成されている患者

- ④ 前回一般病棟入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類番号の上 6 桁が一致した場合は同一疾患、不一致の場合は異なる疾患として、両者の再転棟率を集計した

(2) 平成 23 年度の調査対象病院及び調査の回収率等

① 再入院調査

- DPC 対象病院 1,447 病院と DPC 準備病院 187 病院の計 1,634 病院。今回の施設類型別分析の対象は、平成 23 年度 DPC 対象病院と平成 21 年度から 3 年度分のデータが揃っている DPC 準備病院(1,576 病院のみ)とした。
- 全ての病院を含めた再入院率は 11.5%(370,803 / 3,217,621 症例)であり、平成 23 年度 DPC 対象病院のみ(1,447 病院のみ)に限ると、同じく 11.5%(354,164 / 3,067,711 症例)であった。
- 再入院の理由について回答率は 99.99%(370,764 / 370,803 症例)であった。

② 再転棟調査

- DPC 対象病院 581 病院と DPC 準備病院 87 病院の計 668 病院を対象に調査した(再転棟症例が発生した施設のみ調査を実施)。
- 全ての病院を含めた再転棟率は 0.08%(2,480 / 3,217,621 症例)であり、平成 21 年度から 3 年度分のデータが揃っている施設のみ再転棟率は 0.07%(2,336 / 3,157,007 症例)であった。
- 再転棟の理由について回答率は 99.9%(2,478 / 2,480 症例)であった。

(3) 調査票

- 調査対象症例毎に基本情報を記載した調査票とデータ入力用のエクセルシートを送付して、医療機関における調査の負荷軽減を図るとともに提出データ形式の統一を図った。

3. 結果概要

(1) 再入院に係る調査

再入院について下記の 18 項目で制度参加年度別・病床規模別・年度別に集計を行った。

① 年度別集計
② 前回退院時医療資源病名との関係別、再入院理由別集計
③(②の内訳) 計画的再入院における理由別集計
⑥(③の一部) 計画的な化学療法・放射線療法を目的とした患者の集計(MDC別)
⑦(③の一部) 計画的な化学療法・放射線療法を目的とした患者の集計(上位15傷病名抽出)
④(②の内訳) 予期された再入院における理由別集計
⑤(②の内訳) 予期せぬ再入院における理由別集計
⑨(⑤の一部) 新たな他疾患発症のため予期せぬ再入院となった患者の集計(MDC別)
⑩(⑤の一部) 新たな他疾患発症のため予期せぬ再入院となった患者の集計(上位15傷病名抽出)
⑧(②の一部) 前回退院時医療資源病名との関係別、再入院理由別集計(計画的な化学療法・放射線療法を目的とした患者を除く。)
⑪ 再入院までの期間別集計
⑫(⑪の一部) 計画的な化学療法・放射線療法を目的とした患者の再入院までの期間別集計
⑬(⑪の一部) 計画的な手術等を目的とした患者の再入院までの期間別集計
⑭(⑬の詳細) 計画的な手術等を目的とした患者の再入院までの期間別集計(MDC別)
⑮(⑬の詳細) 計画的な手術等を目的とした患者の再入院までの期間別集計(上位15傷病名抽出)
⑯(⑪の一部) 計画的な化学療法・放射線療法を目的とした患者の再入院までの期間別集計(再入院回数別)
[その他]
⑰ 1患者あたりの再入院回数集計
⑱ 再入院の直前の患者の居場所の集計

(2) 再転棟に係る調査

再転棟について下記の7項目で制度参加年度別・病床規模別・年度別に集計を行った。

① 年度別集計
② 前回退院時医療資源病名との関係別、再転棟理由別集計
③(②の内訳) 計画的再転棟における理由別集計
④(②の内訳) 予期された再転棟における理由別集計
⑤(②の内訳) 予期せぬ再転棟における理由別集計
⑥ MDC(主要診断群)別集計
⑦ 再転棟までの期間別集計

<参考:再入院、再転棟調査結果の概略(現時点での集計結果のまとめ)>

1. 再入院に係る調査

(1) 年度別集計(全体像)について

① 年度別・再入院率(図表 2-①)

施設類型別では、増加傾向を認めるのは平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院、DPC 準備病院である。平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 20 年度 DPC 参加病院は平成 21 年度から 22 年度にかけて減少したが、平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。

また、病床規模別では、200 床以上の病床規模別グループでは平成 22 年度から 23 年度にかけて再入院率の増加が認められた。200 床未満の病床規模では平成 22 年度から 23 年度にかけて減少が認められた。

(2) 前回退院時医療資源病名との関係別、再入院の理由別集計について

② 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由別割合(図表 2-②)

同一病名計画的再入院の割合がどの施設類型においても最も大きい。同一病名計画的再入院の比率は平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院は平成 21 年度から 22 年度にかけて減少したが、平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。

また、病床規模別においても同一病名計画的再入院の割合が最も多い。同一病名計画的再入院の比率は 200 床以上の病床規模では平成 21 年度から 22 年度にかけて減少したが、平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。100 床未満では平成 22 年度から 23 年度にかけて減少が認められた。

【以下③から⑤は②の一部分を詳しく集計したもの】

③ 計画的再入院における理由の内訳(図表 2-③)

制度参加年度別では、前年度で調査票設計が変更されたことにより、全ての施設類型において平成 22 年度は「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」「その他」で増加が認められたが、平成 23 年度は「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」では、平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 21 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院において僅かながら増加が認められ、「その他」では全施設類型において増加が認められた。

最も比率の大きい「計画的な化学療法のため」では、平成 22 年度から 23 年度にかけて平成 20 年度 DPC 参加病院、平成 21 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院以外は増加が認められた。

また、全ての病床規模において平成 22 年度は「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」「その他」で増加が認められたが、平成 23 年度は「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」では、400 床以上 500 床未満、300 床以上 400 床未満において増加が認められ、それ以外の病床規模別では減少が認められた。「その他」の理由では 100 床未満以外の病床規模において平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。

全病床規模で最も比率の大きい「計画的な化学療法のため」では、200 床以上の病床規模において平成 22 年度から 23 年度にかけて比率の増加が認められた。

④ 予期された再入院における理由の内訳(図表 2-④)

制度参加年度別では、最も比率の大きい「予期された原疾患の悪化、再発のため」では、平成 22 年度から 23 年度にかけて、平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 20 年度 DPC 参加病院、平成 21 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院において増加が認められ、それ以外の施設類型は減少または変化は認められない。

また、施設規模別では、全病床規模で最も比率の大きい「予期された原疾患の悪化、再発のため」では、平成 22 年度から 23 年度にかけて、400 床以上の病床規模において比率の減少が認められ、400 床未満の病床規模では増加が認められた。

⑤ 予期せぬ再入院における理由の内訳(図表 2-⑤)

制度参加年度別では、予期せぬ再入院は平成 22 年度から 23 年度にかけて、平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院以外では減少が認められた。

減少が認められた施設類型では「予期せぬ原疾患の悪化、再発のため」においても減少が認められた。

最も比率の大きい「新たな他疾患発症のため」では平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 20 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院、DPC 準備病院において平成 22 年度から減少が認められた。

また、病床規模別では、平成 22 年度から 23 年度にかけて、400 床未満の病床規模において減少が認められた。

全ての病床規模の中で最も比率の大きい「新たな他疾患発症のため」では 500 床以上、400 床以上 500 床未満、100 床以上 200 床未満では増加が認められ、200 床以上 300 床未満、100 床未満では平成 22 年度から 23 年度にかけて減少が認められた。

次に比率の大きい「予期せぬ原疾患の悪化、再発のため」では 400 床以上 500 床未満、100 床未満以外の病床規模で平成 22 年度から 23 年度にかけて減少が認められた。

【以下⑥、⑦は③の一部分を詳しく集計したもの】

⑥ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別割合(図表 2-⑥)

制度参加年度別で MDC 別に見ると、平成 15 年度 DPC 参加病院を除く病院では「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」の割合が最も大きく、平成 15 年度 DPC 参加病院では「MDC12(女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩)」の割合が最も大きい。

「MDC06」は平成 22 年度から 23 年度にかけて、平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院、DPC 準備病院において増加が認められた。

平成 15 年度 DPC 参加病院は、他の施設類型と比較して「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院比率が高く、「MDC01(神経系疾患)」、「MDC02(眼科系疾患)」、「MDC03(耳鼻咽喉科系疾患)」、「MDC08(皮膚・皮下組織の疾患)」そして「MDC10(内分泌・栄養・代謝に関する疾患)」などの症例数、比率、割合は小さいものの、これらの疾患の比率、割合ともに他の施設類型に比べて大きいといえる。平成 15 年度 DPC 参加病院は他の施設類型と比較して、多様な疾患を対象としている特徴が伺える。

また、病床規模別で MDC 別に見ると、「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」が全ての病床規模で最も比率が大きい。「MDC06」は平成 22 年度から 23 年度にかけて、200 床以上の病床規模において比率の増加が認められた。

⑦ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の疾患名別(上位 15 疾患)割合(図表 2-

⑦)

制度参加年度別では上位 15 疾患で施設類型別に内訳を見ると、「肺の悪性腫瘍(040040)」は平成 22 年度から 23 年度にかけて平成 20 年度 DPC 参加病院と平成 23 年度 DPC 参加病院以外は増加が認められた。

「大腸(上行結腸から S 状結腸)の悪性腫瘍(060035)」は平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院、DPC 準備病院で平成 22 年度から増加が認められた。

「直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍(060040)」は平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 22 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院で平成 22 年度から増加が認められた。

平成 15 年度 DPC 参加病院では他の施設類型と比較して多様な疾患を対象としている特徴が伺える。「食道の悪性腫瘍(頸部を含む。)(060010)」、「膀胱腫瘍(110070)」、「急性白血病(130010)」、「前立腺の悪性腫瘍(110080)」は症例数、比率、割合は小さいものの、これらの疾患の比率、割合ともに他の施設類型に比べて大きいといえる。

また、病床規模別で上位 15 疾患の内訳を見ると、「肺の悪性腫瘍(040040)」は平成 22 年度から 23 年度にかけて 400 床以上 500 床未満、200 床未満の病床規模において減少が認められ、それ以外の病床規模では増加が認められた。

「大腸(上行結腸から S 状結腸)の悪性腫瘍(060035)」の比率は 400 床以上 500 床未満、300 床以上 400 床未満、100 床以上 200 床未満、100 床未満、で平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。

「直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍(060040)」は 400 床以上 500 床未満、200 床以上 300 床未満で平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められ、200 床未満の病床規模では減少が認められた。

【以下⑧は全体から⑥(⑦)を差し引いて集計したもの】

⑧ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由別割合(図表 2-⑧)

制度参加年度別では、「異なる病名の計画的再入院比率」が全ての施設類型において平成 22 年度から 23 年度にかけて僅かに増加傾向にある。それ以外の区分に明らかな傾向を認めない。

また、病床規模別では、200 床以上の病床規模では平成 22 年度から 23

年度にかけて僅かに増加している。100 床未満では僅かではあるが平成 21 年度から 23 年度にかけて減少傾向が認められた。

【以下⑨、⑩は⑤の一部分を詳しく集計したもの】

- ⑨ 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の MDC 別割合(図表 2-⑨)

制度参加年度別では、予期せぬ再入院の「新たな他疾患発症のため」の理由の比率は平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院においては経年的に増加傾向が認められ、それ以外の施設類型では平成 22 年度から 23 年度にかけて比率の減少が認められた。各施設類型において比率の大きい「MDC04(呼吸器系疾患)」では、平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 20 年度 DPC 参加病院以外で平成 21 年度から経年的に増加傾向が認められ、同じく比率の大きい「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」では、15 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院以外は平成 22 年度から 23 年度にかけて比率の減少が認められた。

また、病床規模別では、各病床規模において比率の大きい「MDC04(呼吸器系疾患)」では、100 床以上の病床規模で経年的な「増加傾向が認められた。同じく比率の大きい「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」では、200 床以上 500 床未満、100 床未満の病床規模において平成 22 年度から 23 年度にかけて比率の減少が認められた。

- ⑩ 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の疾患名別(上位 15 疾患)割合(図表 2-⑩)

制度参加年度別で上位 15 疾患で見ると、各施設類型で最も比率の大きい疾患は「肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(040080)」であり、平成 16 年度 DPC 参加病院以外で平成 21 年度から経年的に比率の増加が認められた。

また、病床規模別で上位 15 疾患で見ると、各病床規模で最も比率の大きい疾患は「肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(040080)」であり、100 床以上の病床規模で平成 21 年度から 23 年度にかけて比率の増加傾向が認められた。

(3)再入院までの期間別集計について

⑪ 前回再入院からの期間別割合(図表 2-⑪)

制度参加年度別では、「3 日以内比率」に大きな変化は無い。「4 日～7 日以内比率」では平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 18 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院で平成 22 年度から 23 年度にかけて僅かに増加が認められた。「8 日～14 日以内比率」では平成 21 年度 DPC 参加病院以外で平成 22 年度から 23 年度にかけて僅かに増加が認められ、「15 日～28 日以内比率」では平成 23 年度 DPC 参加病院以外で平成 22 年度から 23 年度にかけて増加が認められた。

また、病床規模別では、「3 日以内比率」は、どの病床規模においても大きな変化は無い。「8 日～14 日以内比率」では 300 床以上の病床規模で平成 22 年度から 23 年度にかけて僅かに増加が認められた。「15 日～42 日以内比率」では 200 床以上の病床規模で平成 22 年度から 23 年度にかけて僅かに比率の増加が認められた。

【以下⑫から⑬は⑪の一部分を詳しく集計したもの】

⑫ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別割合(図表 2-⑫)

制度参加年度別では、DPC 準備病院では 4 日以上の間期の再入院比率において経年的に増加傾向が認められた。それ以外の施設類型では経年変化で全体を通じて明らかな傾向を認めない。平成 15 年度 DPC 参加病院は計画的な化学療法・放射線療法を理由に再入院している割合が他の施設類型よりも多い。

また、病床規模別では、平成 22 年度から 23 年度にかけて、「4 日～7 日以内比率」では 300 床以上 400 床未満以外は僅かに減少が認められた。「8 日～14 日以内比率」では 100 床以上 300 床未満以外は僅かに増加が認められた。「15 日～28 日以内比率」では 200 床以上で増加が認められた。「29 日～42 日以内比率」では、200 床以上 300 床未満以外は減少が認められた。

⑬ 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別割合(図表 2-⑬)

制度参加年度別では、平成 22 年度からの変化を見ると平成 16 年度 DPC 参加病院、平成 23 年度 DPC 参加病院において 4 日以上の間期において増加傾向がある。平成 15 年度 DPC 参加病院、平成 20 年度 DPC 参加病院で

は4日以上の期間において平成22年度から23年度にかけて減少傾向がある。他の施設類型では特に大きな変化は認められない。

また、病床規模別では、平成22年度から23年度にかけて、「4日～7日以内比率」では100床未満以外は減少が認められた。「8日～14日以内比率」は300床以上400床未満以外は減少が認められた。「15日～28日以内比率」では300床以上500床未満、100床以上200床未満以外は減少が認められた。

⑭ ⑬の集計を MDC 別割合(図表 2-⑭)とした場合

制度参加年度別では、どの施設類型においても割合の大きな MDC は「MDC05(循環器系疾患)」「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」である。平成22年度と比較すると「MDC05」では平成15年度 DPC 参加病院、平成16年度 DPC 参加病院、平成20年度 DPC 参加病院において僅かに減少が認められ、それ以外の施設類型では僅かに増加が見られる。「MDC06」では平成15年度 DPC 参加病院、平成20年度 DPC 参加病院、平成22年度 DPC 参加病院以外で増加が認められた。

また、病床規模別では、100床以上の病床規模で割合の大きな MDC は「MDC05(循環器系疾患)」「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」である。「MDC05」では平成22年度から23年度にかけて400床以上500床未満に僅かな増加が認められ、それ以外の病床規模では減少又は変化なしである。

100床未満では「MDC07(筋骨格系疾患)」の割合が最も大きい。

⑮ ⑬の集計を 疾患名別(上位15疾患)割合(図表 2-⑮)とした場合

制度参加年度別で上位15疾患別の割合で最も比率の大きかったのは各施設類型において「狭心症、慢性虚血性心疾患(050050)」であった。「狭心症、慢性虚血性心疾患」において平成23年度 DPC 参加病院では平成22年度から23年度にかけて比率の増加が認められた。平成15年度 DPC 参加病院、平成16年度 DPC 参加病院、平成20年度 DPC 参加病院では平成22年度から23年度にかけて減少が認められ、他の施設類型では平成22年度から大きな差は認められなかった。

また、病床規模別で上位15疾患別の割合で比率の大きかったものは「狭心症、慢性虚血性心疾患(050050)」であった。「狭心症、慢性虚血性心疾患」において400床以上500床未満以外の病床規模では平成22年度から

23 年度にかけて比率の減少が認められた。

⑩ 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院回数別在院日数(図表 2-⑩)

制度参加年度別では全ての施設類型において 1 回目の化学療法の在院日数が長い。また、全ての施設類型において平成 23 年度の 2 回目から 3 回目にかけての在院日数において僅かに増加が認められた。

また、全ての病床規模において 1 回目の化学療法の在院日数が長い。また、全ての病床規模において平成 23 年度の 2 回目から 3 回目にかけての在院日数において僅かに増加が認められた。

(4) その他の集計について

⑪ 1 患者あたりの再入院回数(退院症例数／実患者数)(図表 2-⑪)

制度参加年度別では、DPC 準備病院で平成 21 年度から 23 年度にかけて増加傾向が認められたが、他の施設類型では明らかな増加傾向は認められない。

また、病床規模別では、100 床未満では平成 21 年度から 23 年度にかけて僅かな減少傾向が認められたが、他の病床規模では明らかな傾向は認められない。

⑫ 今回入院直前の患者の居所(図表 2-⑫)

制度参加年度別では全ての施設類型・年度において「自宅」の割合が大半を占める。平成 15 年度 DPC 参加病院では他の施設類型と比較すると、「医療機関」、「介護施設」からの入院の割合が少なく、特に「介護施設」からの入院は他と比べて際立って少ない。DPC 準備病院は「医療機関」、「介護施設」の割合が他の施設類型よりも多かった。全ての施設類型において平成 22 年度から 23 年度にかけての割合に大きな変化はなかった。

また、全ての病床規模・年度において「自宅」の割合が大半を占める。病床規模が大きくなるにつれて「医療機関」、「介護施設」からの入院の割合が少なくなり、特に「介護施設」からの入院は病床規模が大きいと小さい場合と比べて際立って比率が小さい。

100 床未満では平成 22 年度から 23 年度にかけて「医療機関」、「介護施設」の割合の増加が認められた。それ以外の病床規模では割合の変化はほとんどなかった。

2. 再転棟に係る調査

① 年度別・再転棟率(図表 4-①)

制度参加年度別ではDPC準備病院の再転棟率が高く、平成22年度DPC参加病院では平成21年度から23年度にかけて増加傾向が認められた。

また、病床規模別では、100床未満の再転棟率が特に高い。200床以上300床未満、100床未満の病床規模において平成22年度から23年度にかけて増加が認められた。

② 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別割合(図表 4-②)

制度参加年度別では平成15年度DPC参加病院、平成20年度DPC参加病院以外は「異なる病名による予期せぬ再転棟比率」が平成22年度から23年度にかけて増加している。

また、病床規模別では、平成22年度から23年度にかけて再転棟率が増加した200床以上300床未満と100床未満の内訳をみると、「前回一般病棟と異なる病名」の理由による再転棟比率の増加が認められた。

【以下③から⑤は②の一部分を詳しく集計したもの】

③ 計画的再転棟における理由の内訳(図表 4-③)

制度参加年度別では、平成23年度の計画的再転棟のうち大半を占める理由は、「計画的手術・処置・検査のため」であった。平成20年度DPC参加病院、平成21年度DPC参加病院、平成22年度DPC参加病院で平成22年度から23年度にかけて増加しているが、その他の施設類型では比率に減少が認められた。

また、病床規模別では、平成23年度の計画的再転棟において大半を占める理由は、「計画的手術・処置・検査のため」であった。「計画的手術・処置・検査のため」において300床未満の病床規模で平成22年度から23年度にかけて増加が認められた。

④ 予期された再転棟における理由の内訳(図表 4-④)

制度参加年度別では、予期された再転棟は、特にDPC準備病院において平成21年度から減少傾向が認められた。

また、病床規模別では、予期された再転棟で最も割合が大きい理由は「予期された原疾患の悪化、再発のため」である。再転棟症例数の多い200床未満の病床規模では「予期された原疾患の悪化、再発のため」において平成22年度から23年度にかけて増加が認められた。

⑤ 予期せぬ再転棟における理由の内訳(図表 4-⑤)

制度参加年度別では、予期せぬ再転棟においては「新たな他疾患発症のため」が理由の大部分を占めている。それ以外の理由について明らかな傾向を認めない。

また、病床規模別では、予期せぬ再転棟で最も割合が大きい理由は「新たな他疾患発症のため」である。「新たな他疾患発症のため」において100床以上200床未満の病床規模で平成22年度から23年度にかけて僅かに比率の減少が認められ、100床未満では変化がなかった。

100床未満の平成23年度において、「予期せぬ原疾患の悪化、再発のため」が減少し、「予期せぬ併存症の悪化のため」の割合に増加が認められた。

⑥ MDC 別割合(図表 4-⑥)

制度参加年度別では、他の施設類型と比較し、再転棟比率の大きいDPC準備病院において平成23年度の比率の大きいMDCは「MDC01(神経系疾患)」、「MDC04(呼吸器系疾患)」、「MDC05(循環器系疾患)」、「MDC16(外傷・熱傷・中毒)」であった。

また、病床規模別では、200床未満の病床規模で平成23年度の比率の大きいMDCは「MDC01(神経系疾患)」、「MDC04(呼吸器系疾患)」、「MDC06(消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患)」、「MDC07(筋骨格系疾患)」、「MDC16(外傷・熱傷・中毒)」等であった。

⑦ 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別割合(図表 4-⑦)

制度参加年度別では、「3日以内比率」は平成15年度DPC参加病院、平成23年度DPC参加病院以外は減少傾向にあり、29日以上の再転棟比率は全ての施設類型において平成22年度から23年度にかけて増加が認められた。

また、病床規模別では、200床未満の病床規模でみると「3日以内比率」は平成21年度から23年度にかけて減少傾向が認められた。「29日以上比率」は平成21年度から23年度にかけて増加傾向が認められた。

3. その他(医療機関別集計値について)

○医療機関別再入院率

再入院率は医療機関によりかなりのばらつきが見られた。全ての医療機関の中で最も再入院率が高かった医療機関が43.5%であった。一方、最も低かった医療機関は0.5%であった。(平成22年度は最高:43.7%、最低:0.7%)再入院率が20%を超えた医療機関はDPC対象病院で38医療機関、DPC準備病院で6医療機関、計44医療機関であった。(平成22年度はDPC対象病院で33医療機関、DPC準備病院で9医療機関、計42医療機関)

○医療機関別再転棟率

再転棟率においても医療機関によりばらつきが見られた。全ての医療機関の中で最も再転棟率が高かった医療機関が9.82%であった。一方、最も低かった医療機関は0.01%(再転棟がない施設を除く)であった。(平成22年度は最高:3.72%、最低:0.01%(再転棟がない施設を除く))再転棟率が1%を超えた医療機関はDPC対象病院で59医療機関、DPC準備病院で29医療機関、計88医療機関であった。(平成22年度はDPC対象病院で46医療機関、DPC準備病院で31医療機関、計77医療機関)